

エンタテインメント訴訟における極私的「戦略論」「戦術論」 — 訴訟代理人としての主張・立証の方針と工夫、そして苦悩 —

講師: **升本 喜郎 氏** 弁護士 (TMI総合法律事務所)・中央大学法科大学院兼任講師

概要: 直近の法改正、最新判例、最先端の法理論。企業の法務担当者や私たち弁護士は、日々、新しい知識やスキルを身に付けようと努力している。訴訟において、争点を把握し、分析するにあたっては、こうした新しい知識やスキルは大いに役立つ。しかし、それらを前提に、限られた時間や証拠関係のもとで、具体的にどう主張を組立て、立証するかについては、知識やスキルよりも、経験やセンスがモノをいう。いわば、正解のない答えを探す作業である。今回は、私自身がこれまでに関与した、『著作権判例百選』にも掲載されている著名事件を中心に、訴訟代理人として行った訴訟活動を振り返り、主張・立証の工夫、勝敗の分かれ目になった点などを検証し、いわば過去の経験を通じて、エンタテインメント訴訟における主張・立証に大事なことは何かについて考えてみたい。



- **日時** 10月16日(木)
14:00 ~ 16:00
- **会場** アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
東京都千代田区九段北 4-2-25
電話 (03) 3261-9921
- **定員** 180名 (定員になり次第締切)
- **参加費**
 - ・ 会員 7,000円 (1名・消費税含む)
 - ・ 一般 10,000円 (1名・消費税含む)
- **申込期限** 10月 9日(木)



会場アクセス 市ヶ谷駅から徒歩2分(A1,A4 出口)
JR(総武線)/地下鉄(有楽町線・南北線・都営新宿線)

主な講義項目 (予定)

1. はじめに一検討対象と問題意識
2. エンタテインメント訴訟の単独各と戦術
 - (1) 私の関わったエンタテインメント訴訟
ヨミウリ・オンライン事件 / Shall We ダンス?事件
スウィートホーム事件 / 中田英寿事件
 - (2) 関与しているときにはわからなかったこと、後から分析してわかること
 - ① 事案の端緒と展開
 - ② 訴訟にあたっての主張・立証の方針と工夫、そして苦悩
 - ③ 勝敗の分かれ目
 - (3) 当事者の眼で読む判例評釈・論文—その後の、そして現在の議論の到達点
3. まとめ—訴訟代理人として、主張・立証活動に大事なことを考える

講師プロフィール

— 略歴等 —

- 1987年 東京大学経済学部卒業
- 1993年 第二東京弁護士会登録
TMI総合法律事務所入所
- 1998年 中央大学法学部兼任講師
- 2000年 カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)ロースクール(LL.M)卒業
ニューヨークのソニー・ミュージックエンタテインメント・インク法務 /
ビジネスアフェアーズ部門勤務
- 2001年 TMI総合法律事務所復帰
- 2004年 中央大学法科大学院兼任講師
- 2007年 外国映画輸入配給協会理事

— 著書等 —

- ・「職務著作・映画の著作者」『実務に効く知的財産判例精選』(有斐閣, 2014年)
- ・「エンタテインメント契約の解釈をめぐる実務上の諸問題」
(コピライト 593号, 2010年)
- ・「著作権の法律相談(第2版)」(共著) (青林書院, 2009年)
- ・「譲渡契約の解釈」『著作権判例百選(第4版)』(有斐閣, 2009年)
- ・「映画・ゲームビジネスの著作権」(共著) (CRIC, 2007年) 他、多数

参加申込書 (FAX用)



(FAX : 03-5348-6200)

下記のとおり「10月著作権研究会」への参加を申し込みます。

※CRICホームページ (<http://www.cric.or.jp/seminar/form.html>) からもお申し込みいただけます。

● 申込者

申込日 年 月 日

法人名または個人名			
部署名および担当者名			
住所	〒		
電話番号		FAX 番号	
e-mail			CRIC 会員 ・ 一般
参加人数		名	(弁理士の方のみ) 受講証明書発行を希望する ・ 希望しない
この研究会を何でお知りになりましたか?	<input type="checkbox"/> 著作権研究会 <input type="checkbox"/> コピーライト誌 <input type="checkbox"/> CRIC のホームページ <input type="checkbox"/> CRIC のメルマガ <input type="checkbox"/> CRIC の facebook ページ <input type="checkbox"/> 勤務先の勧め <input type="checkbox"/> その他 ()		

● 参加者

	氏 名		氏 名
1		4	
2		5	
3		6	

通信欄 (ご意見・ご要望等がありましたらお書きください。)

申込要領、ご注意等

- 参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリにてお申込みください。
- お申込みは先着順とさせていただきます。
- 申込受付後、「受講票」と参加費の「請求書」を郵送いたします。
- 参加費は、請求書記載の銀行口座へお振込ください。(お支払いが遅れる場合は、あらかじめご連絡ください。当日会場にて現金でのお支払いはできません。)
- 払込金受領証をもって領収証にかえさせていただきます。
- 参加費お支払い後のキャンセル(払戻し)や他の講座への振替はできません。(代理出席は可能です。)
- お申込み後、7日間を過ぎても受講票等が届かない場合には、ご一報ください。
- 欠席された方には、当日の資料を後日お送りいたします。

当日は「受講票・受付票」を必ずご持参ください

* CRIC は、日本弁理士会の継続研修の外部機関として認定されています。また、この研究会は、継続研修として認定を申請中です。この研究会に参加し所定の申請をすると、2単位が認められる予定です。

お問合せ先 公益社団法人著作権情報センター TEL **03-5348-6030** FAX **03-5348-6200**

〒169-0074 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー32F

当センター主催のセミナーや、新刊書籍などの情報をお送りするメールマガジンサービスを行っています。配信をご希望の方は、CRIC ホームページ <http://www.cric.or.jp/> から登録をお願いします。(登録無料)

- * お知らせいただいた個人情報は、本講演会の運営、及び当センターが実施する事業(講座・セミナーの開催や書籍の発行を含む)などのご案内のために必要な範囲以外では利用いたしません。
- * 会場内での写真・ビデオ撮影、録音は固くお断りしております。予めご了承ください。